さくら新聞

～笑顔ｄｅ共育て～

令和元年９月２日発行
石神井町さくら保育園
〒177-0041
練馬区石神井町７－25－45
TEL　3997-0070
FAX　3997-0972

今月の漢字

敬

敬老に日にちなみ祖先を尊ぶ意を含んで！

月の主題
思い切り身体を動かそう

今月の保育のねらい
生活習慣を整え元気に過ごす
身体を動かして遊ぶ楽しさを味わう

風の感触が少し変化して　初秋の装いに！

今夏、文月は傘の出番が多く、天気予報でも、☂マークが連日三週間くらい表示され、梅雨明けも下旬でした。

ところが、葉月に入ってからは気温や湿度が高く、大変暑い日が続きました。熱中症に十分注意しながら過ごした子どもたちとともに楽しんだ夏のあそびの様子は各クラスのおたよりをお読みいただければ幸いです。

さて、長月を迎えると、日中の暑さは残っていても、虫の音が響くようになり、夕暮れ時の空気や吹く風には秋の装いが漂い暑さの出口を迎えた気がいたします。

『おもしろい絵本』ってどんな絵本？（松岡享子さんのインタビューより）

「おもしろい絵本」は「心に残る絵本」ともいえるかもしれません。大人になってからも、ふと思い出したり、力を与えてくれたりするような絵本。ただ、子どものときは、その本が自分の心に後々まで残るかどうかはわからないですけれどね。

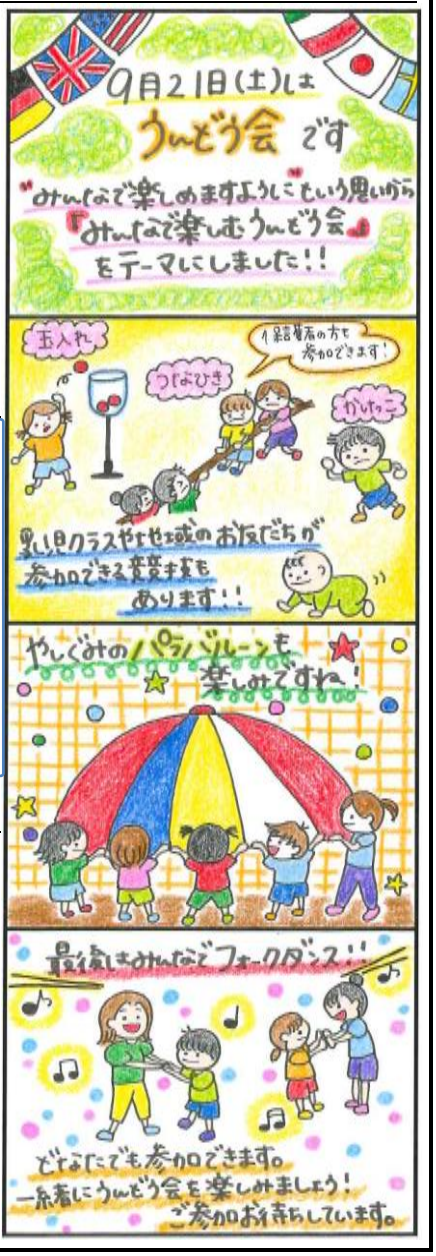
また、出会う本の全部が全部、心に残るものである必要はないと思いますが、幼い頃にできるだけ多くそうした絵本や物語に出会ってほしいと思っています。子ども時代は、これから先、生きていくための「もと」を蓄える時期ですから。

東京子ども図書館の創設者のひとりで、児童文学者の石井桃子先生は、こんな言葉を残してくれています。「子どもたちよ。子ども時代をしっかり楽しんでください。おとなになってから　老人になってから　あなたを支えてくれるのは子ども時代の『あなた』です」。

おもしろい絵本を読むこつは、「家庭での場合は素直にリラックスして読んでいただくのが一番です。気軽に楽しんでください。それから絵本を読むだけじゃなくて、ぜひ子どもにいろんなことを経験させてあげてください。物語を楽しむためには想像力が必要ですが、想像力を養うのは実体験です。〝暑い〟とか〝寒い〟といったことでも、自分で実際に体験し、何かしらの感覚をとおしたイメージを抱くことから、その言葉の意味がわかってくる。本やテレビなどで知って語彙はたくさん持っていても、その語に伴う実感がないと、言葉から喚起されるイメージは薄っぺらなものになっていくように思います。

（母の友　９月号より抜粋：絵本の部屋にあります。どうぞご覧ください）

また、園庭でトンボが舞う姿を見たり、空の色や雲の移り変わりをまのあたりにしたりすると立秋・処暑を経過したことを感じます。素敵な日本の四季の中で、工夫を凝らして保育をしていきたいと思います。



９月　行事予定

日	曜日	内　　容
2	月	総合防災訓練
3	火	身体計測（乳児） アートくらぶ(4 歳児)
4	水	身体計測（幼児）
10	火	おはなし会(幼児)
12	木	うんどう会総練習
13	金	十五夜のつどい(2～5 歳児)
14	土	一斉防災訓練
18	水	0 歳児健診
21	土	うんどう会
24	火	アートくらぶ（4・5 歳児）

5・26 日⇒絵本の貸し出し
4・18・25 日⇒さくらんぼくらぶ
4・25 日⇒家庭的保育者受託児のふれあいラン
18 日⇒さくらんぼくらぶふれあいランチ
2・21 日⇒ニコニコフォト写真撮影日

練馬区教育委員会一斉防災訓練実施

※　日時　令和元年９月 14 日（土）
※　区立保育園、幼稚園、小・中学校、学童クラブで一斉に防災訓練を実施いたします。
※　保育園連絡メールを配信します。
詳細は、本日配布の『練馬区こども家庭部』からのプリントをご覧ください。

うんどう会について

プログラムや開始時間、お願い事項など、後日配布の運動会のプリントをぜひお読みください。

日時　令和元年９月 21 日（土）
９時～11 時 45 分
場所　練馬区立大泉中学校　体育館

※０・１・２歳児クラスの方も参加できますので、ぜひご参加ください。
※先月のさくら新聞で、『運動会終了後、体育館のデッキにて昼食を取ることができます。』とお伝えしましたが、今年度は、中学校の登校日と重なっているため、お弁当の持参は『無し』とさせていただきます。